

---

# ゆめみのこち

くれうし

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ゆめみのじ

### 【Zマーク】

Z5591P

### 【作者名】

くれうじ

### 【あらすじ】

夢の感覚に挑戦して見事撃沈。  
銀さん一人語り。

夢をみた。

まあ、夢なんて誰だつて見るもんなんだから別に珍しくもなんともないんだけど。

どつちかつてーと俺はよくみる方かなあ、いつの日かそんなこと呴いたら地獄耳の新ちゃんに「安眠できない証拠ですよ昼間身体動かさないからです自由業者」と欲しくもない嫌み付きの返事を頂戴したので側にあつたじょんぶを眼鏡めがけて投げておいた。ばすズバーンと威勢の良い音がした。

何が言いたかつたつてーと、今日は夢見が悪かつたつてこと。基本良いも悪いもそれなりにあるけど、特に変わつてているのは夢である筈なのに頭の中で引き潮のように残る残像が随分はつきりしてるとパターン。

出てくる奴らの会話とか表情とかがやたら鮮明に映つてた。まるで暗い中爛々と光るテレビを瞬きせず観ていたような感覚だ。加えて、起きた今現在でも少しほやけたそれが引き潮映像を割り込みながら早送りでリピート再生中。

：なんなのコレ

ホント毎回思うナビなんつー居心地の悪い夢なのコレ。起きた気がしないんだけどコレ。おかげで

「あたま、いてえ…」

吐き気がしない分まだ良かつたとはいつもの、頭部で生まれたシクシクしたようなものがドロコと脳の辺りに流れ、溜まる違和感が未だに慣れないと。

夢は夢らしくふわふわしていれば良いものを、気味が悪いたら。思考をシャウトするべく、ぬくぬくの布団から意を決して飛び出す。

キンと冷えた空気が今だけは有り難かった。

「あー… さぶ、さぶさぶ…」

内容は正直、思い返したくない。

現実性の高い夢はいつも思わせ振りだ。  
何の根拠もないくせに。

「おひせー ょ オ銀ちゃん」

のろのろ襤をあけると、どうるんと生卵を「」飯に落とす神楽がいた。  
ご機嫌なのか鼻歌までかましている。

あーまた卵かけ「」飯なのね。

それなのにいつもこの子は初めて食べましたな勢いでまあ美味しい  
うに食べてくれる訳ですよ。

連日の卵かけ「」はんをなんとか食べられるのは「」につを見ているか  
らかもしない。

用意された生卵と「」飯を頂くべく俺は片足を浮かせた。

田常の膜に包まれた夢は、多分そのまま消えてしまひだらけ。

終

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5591p/>

---

ゆめみのこち

2010年12月18日14時37分発行